

様式第1号(第7条関係)

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2023年 9月 4日

和泉市長 あて

団体名 信太連合

代表者名 福西 正明

所在地 和泉市幸2丁目2-29

電話番号 090-4300-4951

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	信太連合(聖大祭・地車祭の安全対策、PR活動)
申請コース	(1)公益活動支援コース □チャレンジコース □ステップアップコース (2)地域活性化コース ■地域活性化コース
事業費総額	3,500,000 円 (うち、対象経費 2,060,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 添付資料

- (1)団体概要調書(様式第2号)
- (2)規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3)事業計画書(様式第3号)
- (4)収支予算書(様式第4号)
- (5)その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	シノダレンゴウ		
団体名	信太連合		
団体の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・だんじり祭りを介して地域のコミュニティの促進 ・老若男女の交流、地域連帯の促進 ・祭礼の発展による地域経済の活性 ・募金活動による、被災地への支援 		
市内事務所の所在地	〒594-0005 和泉市幸2丁目2-29 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電話	090-4300-4951	FAX ()
フリガナ	フクニシ マサトシ		
代表者氏名	福西 正明		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ フクニシ マサトシ		電話 090-4300-4951
	福西 正明		FAX ()
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。 ■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■		
設立年月	1995年 10月	主な活動地域	信太校区・幸校区・池上校区・鶴山台南校区・鶴山台北校区
会報等の発行	有() 1回発行) ・ 無	会員数	70人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・だんじり祭りの安全曳行企画 ・ポスター作成等、信太九町だんじり祭りのPR ・参加者及び、見物客の安全の為、障害物の撤去、危険区域などの策定 ・祭礼に伴い、見物人より排出されるゴミ等の清掃 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各町会、青年団との合同交流会の開催 ・お年寄り、障害者の為の祭礼観覧席の設置 ・祭礼関係者の普通救命講習受講の推進(2023年度46名受講) ・祭礼関係者による献血活動(2023年度受付数111名) 		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	信太連合（聖大祭・地車祭の安全対策、PR活動）
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等	
<p>信太地区恒例行事であり、また地域のコミュニティの構築には欠かせない祭礼において、近年青年団などの人数減少及び見物客の増加が問題になっており、今後も伝統行事である祭礼を維持する為には、九町の連合組織が中心となり、PR活動及び警備計画の作成、見物場所の告知や観客の誘導が必要である。</p>	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果	
<p>団体・参加者・地域全体のメリット等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの構築 ・伝統文化の継承 ・地域経済の活性 ・健全な青少年の育成 	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。	
<p>祭礼の安全確保については、各町会の曳行コース・時間を集約し、各町会の代表者と打ち合わせを行い、情報を共有して警備にあたる。</p> <p>また、仮設トイレの設置やポスターを学校や施設、店舗等に配布し、PR活動を行う。信太九町パンフレット委員会が作成している信太九町のだんじりの紹介パンフレットの協賛者にもポスターを配布する。</p>	
②実施期間（日時）	令和6(2024)年 9月～10月
③実施場所	信太・幸・池上・鶴山台北・鶴山台南校区
④主な対象者	信太・幸・池上・鶴山台北・鶴山台南校区の住民及び、観客
⑤参加予定者数	2,500人
⑥告知方法	和泉市広報、ポスター等によるPR、対象地域に掲示・回覧板等

5 事業スケジュール	
次期（月）	<p>内容</p> <p>○4月～毎月 第3土曜日 各町会の連合担当役員による会議 第4土曜日 各町会、連合役員、青年団、若衆による合同会議</p> <p>○5月 信太九町親睦ソフトボール大会の開催</p> <p>○10月 7日(宵宮) 各町地車自由曳行のパトロール及び東側線合同曳行の観客誘導・警備 8日(本宮) 各町地車聖神社宮入り及び神輿巡業に伴う交通整理、安全確保 9日(後宮) 午前：地車連合曳行 午後：地車合同パレードに伴う交通整理・安全確保 夜間：祭礼終了に伴い、区域内の清掃</p>
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	<p>①地域の伝統文化と地域コミュニティの重要性を伝え、魅力ある和泉市を発信し、市民に感動と元気を与えていきます。</p> <p>②安全対策をしっかり行い、仮設トイレを設置する等、祭りに参加する人だけでなく、観客の方々にも参加し楽しんでもらえる共感してもらえる祭りです。</p> <p>③少子高齢化や地域に愛着を持たない、地域の人々の交流や活動が希薄化している今日、祭りを通して人と人との絆を深め地域コミュニティの構築を図っていきます。また、地域の若者が地域貢献活動をするにより世代間交流も推進していきます。</p>
②継続性	<p>④自治会活動や地域活動が祭りを支える事によって若い世代に継承していき祭りを継続可能にしていきます。</p> <p>⑤地車を曳きながら各地域を練り歩き高齢者や小さな子供達にも地車や若者の姿を観て頂き、元気と地域コミュニティの発展に繋げています。</p> <p>⑥九町各町より支援金を集める等の協力で事業が継続出来るように努めています。</p>
③実行性	<p>⑦信太連合の役員会議や各町代表者が集まる会議を定期的に行い、事業の目的や計画を確認し、意思統一を図り事業の推進に努めています。</p> <p>⑧各町より連合担当を派遣してもらい事業がスムーズに展開できるように連合の役員体制や役割分担、各町と綿密な連絡調整を行っています。</p>

	<p>⑨2,000人以上が参加するイベントなので安心して安全な体制を整えるためには準備段階からの綿密な計画が必要です。また、市民にアピールしていく宣伝活動も重要な取り組みであります。そうした点も踏まえ申請額は適正であると思います。</p> <p>⑩各町の代表が集まり、連合担当を派遣して頂く信太連合は20年以上の歴史があります。今後も組織の安定と祭りに関わる全ての方々の安全を第一に取り組みます。</p>
④協働性	<p>⑪各自治会、各町青年団をはじめとする祭り関係団体や飲食を中心とした各店舗等様々な団体が連携し、取り組んでおります。</p> <p>⑫九町の連携や各町に携わる各種団体や住民などが参加し、祭りだけでなく地域コミュニティの構築と発展に繋がっています。</p> <p>⑬老若男女関り方は様々ありますが祭りに参加する方、祭りを観る方が全て参加者であると捉え交流できる場を目指して取り組んでいます。また、伝統文化を伝えていくことで世代間交流に繋がっています。</p>
⑤公開性	<p>⑭各自治会の回覧板や掲示板の活用やポスターを作成し、各店舗に掲示して頂く活動などを積極的に行い情報発信に努めています。また、市広報への掲載による情報発信に努めております。</p> <p>⑮観覧者の安全を確保し、より楽しんで頂く為に観覧スペースの確保や各町を紹介するアナウンス、簡易トイレの設置など誰でも気軽に参加できるように取り組んでいます。</p>
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>⑯信太連合は祭りが3日間あるという歴史や特徴を活かし、和泉市最終の秋祭りと位置付け、より多くの方が参加できるよう安全対策や宣伝活動などに取り組んでいます。また、神輿で各町を練り歩き五穀豊穰や疫病退散などを願いながら子供から高齢者までが祭りや地域に魅力を持ち、地域愛を育むよう取り組んでいます。</p>

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 信太連合（聖大祭・地車祭の安全対策、PR活動）

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000円	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	2,700,000円	各町会より年間活動協力費
合計	3,500,000円	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	60,000円	司会者の謝礼
消耗品費	750,000円	事務用品・ごみ袋・啓発用タオル等
食糧費	30,000円	スタッフ飲料代(200円×50人×3日)
印刷製本費	500,000円	ポスター（B1カラー1000部） コピー代 製本（A4カラー36ページ） ※警備配置や祭礼運営等に係る本団体内 部・信太9町の町会・南海バス等外部機 関の情報共有資料
役務費	80,000円	保険料
委託費	500,000円	警備委託料（250,000円） 仮設トイレ設置・撤去（250,000円）
使用料及び賃借料	140,000円	警備車両費（燃費込95,000円）・放送 音響（25,000円）、AEDレンタル代 （20,000円）
消耗品(対象外経費)	200,000円	襷・花束・団扇等
食料(対象外経費)	1,140,000円	団内食事代・会議飲料代
印刷製本費 (対象外経費)	10,000円	会議用資料等印刷代
役務費(対象外経費)	10,000円	懇親会保険料
使用料及び賃借料 (対象外経費)	80,000円	倉庫使用料・会議室使用料
合計	3,500,000円	
対象経費	2,060,000円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書 追加資料

1 団体名	信太連合
2 事業名	信太連合
3 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
4	令和5年度事業における反省点・課題・問題点とそれをどのように改善するかについて記入してください。 「連合パレードコースにおける誘導コースの見直し及び交通規制や時間の周知」 連合パレードコースの交通規制や時間について、周知を行ってきたが、なお危険な立ち入り禁止区域に見物客等が迷い込んでしまう事があった 信太連合として見物客等の新たな誘導コースの見直しや看板設置により改善を図る また、ポスター等に連合パレードコースマップを記載し、市内学校関係及び地元の商店街等の協力を得て早い段階から掲示していただき、更なる交通規制の周知、観客の安全確保に努める 「信太連合の慈善活動としておこなう献血」 令和4年度は44名の協力であったが、日本赤十字社及び市からの要請に応じ令和5年度は111名という予想を超える協力をいただいた。その結果会場が混雑し待ち時間がでてしまった 来年度へ向けての改善策として日本赤十字社及び市と協議し検討する
5	令和6年度事業において以下のことについて記入してください。 ・新たに取り組む事項 ・令和5年度事業と比較し発展・拡大が見込める事項 ・その他支援金を受けることで事業計画・予算・地域や市民に与える効果等に变化がある事項 等
	・新たに取り組む事項 「連合パレードコースにおける誘導コースの見直し及び交通規制や時間の周知」 連合パレードコースの交通規制や時間について、周知を行ってきたが、なお危険な立ち入り禁止区域に見物客等が迷い込んでしまう事があった 信太連合として見物客等の新たな誘導コースの見直しや看板設置により改善を図る また、ポスター等に連合パレードコースマップを記載し、市内学校関係及び

地元の商店街等の協力を得て早い段階から掲示していただき更なる交通規制の周知、観客の安全確保に努める

「信太連合の慈善活動としておこなう献血」

令和4年度は44名の協力であったが、日本赤十字社及び市からの要請に応じ令和5年度は111名という予想を超える協力をいただいた。その結果、会場が混雑し待ち時間がでてしまった

来年度へ向けての改善策として日本赤十字社及び市と協議し対策を検討する

- ・令和5年度事業と比較し発展・拡大が見込める事項

事前にパレードコースを周知することにより祭禮参加者や見物客が快適に祭禮を楽しめ、和泉市の祭禮を全国へアピールし観光客の誘致を図る、また市民理解を得られる事が見込まれ、地元の伝統文化である祭禮・だんじり祭りへの参加者の増加が見込まれ地域コミュニティの活性化へと繋がる

献血について混雑を解消することにより、スムーズに参加していただく事が可能となり、

地域一体として慈善意識と参加人数の向上が見込まれる

- ・その他支援金を受けることで事業計画・予算・地域や市民に与える効果等に变化がある事項 等

信太連合予算は加盟している9町が自治会の年々減少する運営費の内から出し合い、信太連合へと投じてくれている。その少ない予算のなか支援金の力をかりて信太連合の事業が出来ている状態です

地域コミュニティが希薄になってきている社会において、地域の繋がりを密にして効果を生み出せる様、信太連合としてこの支援金を利用したいと考えます

※本資料に記載いただいた内容を含め審査を行います。